



平成29年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サイゼリヤ
コード番号 7581 URL <http://www.saizeriya.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀埜 一成

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長兼財務部長 (氏名) 潮田 淳史

TEL 048-991-9611

四半期報告書提出予定日 平成29年1月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年8月期第1四半期の連結業績(平成28年9月1日～平成28年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年8月期第1四半期	35,606	△1.0	2,722	59.0	2,892	63.7	1,919	75.5
28年8月期第1四半期	35,963	10.8	1,712	33.8	1,766	28.0	1,093	20.0

(注) 包括利益 29年8月期第1四半期 2,361百万円 (174.4%) 28年8月期第1四半期 860百万円 (△53.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年8月期第1四半期	38.13	38.01
28年8月期第1四半期	21.59	21.49

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年8月期第1四半期	93,925	74,176	78.8	1,470.05
28年8月期	92,463	72,663	78.4	1,441.12

(参考) 自己資本 29年8月期第1四半期 74,019百万円 28年8月期 72,537百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年8月期	—	0.00	—	18.00	18.00
29年8月期	—	—	—	—	—
29年8月期(予想)	—	0.00	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年8月期の連結業績予想(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	69,900	△1.2	3,700	15.0	3,700	9.8	2,200	11.6	43.42
通期	145,700	0.5	9,300	3.3	9,500	4.0	5,700	3.5	112.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年8月期1Q	52,272,342 株	28年8月期	52,272,342 株
② 期末自己株式数	29年8月期1Q	1,920,882 株	28年8月期	1,938,482 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年8月期1Q	50,335,904 株	28年8月期1Q	50,645,791 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、政府の経済政策や金融緩和により、緩やかな景気回復傾向に向かいました。しかしながら、ドナルド・トランプ氏の米大統領選勝利以降、円安・ドル高基調へ転換すると同時に、中国を始めとする新興国経済の減速の懸念等もあり、今後の先行きには不透明感が残っております。

外食産業におきましては、顧客の嗜好が多様化し、コンビニに代表される他業種との競争が激化し、厳しい経営状況が続いています。また円安による輸入食材の高騰も懸念されております。

このような状況の下、当社グループは、当たり前品質を基に店舗サービスの向上に努めて参りました。また一貫したローコストオペレーション戦略を続け、お客様のご支持を頂いたことで客数が増加しております。平成28年10月には、新業態のスープパスタ専門店「ZUPPA di PASTA」を開店して更なる業態開発を推進しております。また2016年8月24日に発生したイタリア中部地震の復興支援として、100万人のお客様から頂いた1億円をアマトリーチェ市に寄付をさせていただきました。

これらの取り組みの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は356億6百万円（前年同期比1.0%減）、営業利益は27億22百万円（前年同期比59.0%増）、経常利益は28億92百万円（前年同期比63.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は19億19百万円（前年同期比75.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本

既存店対策としてお客様視点でのサービス強化などに努めたことにより、売上高280億34百万円（前年同期比3.6%増）、営業利益は16億68百万円（前年同期比91.0%増）となりました。

②豪州

当社で使用する食材の製造等を行っており、売上高12億38百万円（前年同期比1.3%増）、営業利益は1億79百万円（前年同期比13.4%増）となりました。

③アジア

中国経済の停滞による売上高の鈍化や人件費の高騰の中、新規出店による新規顧客の獲得やマネジメントの強化に努めました。また直近では既存店売上高の減少は下げ止まり、回復の傾向をみせたことにより、売上高75億63百万円（前年同期比14.9%減）、営業利益は9億59百万円（前年同期比33.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当連結会計年度の総資産は939億25百万円となり、前連結会計年度末と比較して14億61百万円の増加となりました。主な要因は、現金及び預金の増加9億66百万円、商品及び製品の増加1億71百万円、原材料及び貯蔵品の増加2億5百万円などです。

負債合計は197億48百万円となり、前連結会計年度末と比較して50百万円の減少となりました。主な要因は、1年内返済予定の長期借入金の減少4億85百万円、未払法人税等の減少5億33百万円、賞与引当金の増加8億36百万円などです。

純資産合計は741億76百万円となり、前連結会計年度末と比較して15億12百万円の増加となりました。この結果、自己資本比率は78.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年8月期の連結業績予想につきましては、平成28年10月12日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,217	31,184
テナント未収入金	1,120	929
商品及び製品	4,704	4,875
原材料及び貯蔵品	959	1,165
繰延税金資産	614	862
その他	2,750	3,072
流動資産合計	40,367	42,091
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	24,395	24,328
機械装置及び運搬具(純額)	2,156	2,177
工具、器具及び備品(純額)	4,047	3,962
土地	6,932	6,946
リース資産(純額)	113	110
建設仮勘定	263	254
有形固定資産合計	37,908	37,780
無形固定資産		
投資その他の資産	1,022	953
投資有価証券	339	339
敷金及び保証金	9,656	9,687
建設協力金	976	898
繰延税金資産	1,834	1,819
その他	372	368
貸倒引当金	△14	△14
投資その他の資産合計	13,164	13,099
固定資産合計	52,095	51,833
資産合計	92,463	93,925

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,027	4,914
1年内返済予定の長期借入金	485	—
リース債務	8	9
未払法人税等	1,918	1,384
賞与引当金	1,433	2,270
株主優待引当金	160	39
資産除去債務	30	29
デリバティブ負債	144	—
その他	6,185	6,686
流動負債合計	15,393	15,334
固定負債		
リース債務	113	111
繰延税金負債	35	35
資産除去債務	3,933	3,961
その他	323	305
固定負債合計	4,406	4,414
負債合計	19,799	19,748
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,612	8,612
資本剰余金	9,215	9,212
利益剰余金	56,967	57,980
自己株式	△3,243	△3,214
株主資本合計	71,552	72,591
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	985	1,427
その他の包括利益累計額合計	985	1,427
新株予約権	126	157
純資産合計	72,663	74,176
負債純資産合計	92,463	93,925

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成28年11月30日)
売上高	35,963	35,606
売上原価	13,576	12,530
売上総利益	22,386	23,076
販売費及び一般管理費	20,673	20,353
営業利益	1,712	2,722
営業外収益		
受取利息	53	42
補助金収入	41	4
デリバティブ評価益	—	191
その他	9	41
営業外収益合計	103	280
営業外費用		
支払利息	1	0
為替差損	30	101
自己株式取得費用	10	—
その他	6	8
営業外費用合計	49	110
経常利益	1,766	2,892
特別損失		
減損損失	90	32
固定資産除却損	36	12
店舗閉店損失	1	28
特別損失合計	129	74
税金等調整前四半期純利益	1,637	2,818
法人税、住民税及び事業税	739	1,124
法人税等調整額	△195	△224
法人税等合計	544	899
四半期純利益	1,093	1,919
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,093	1,919

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成28年11月30日)
四半期純利益	1,093	1,919
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△232	442
その他の包括利益合計	△232	442
四半期包括利益	860	2,361
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	860	2,361
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。